

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズ ゆめみらい		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 27日		～ 令和7年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 27日		～ 令和7年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 18日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員数が少ないため、児童からの認識が早期に可能である。また、一人一人の児童とより深く接する機会が増えるため職員側からも児童個人やその保護者等への理解が深まりやすい。	個々の習熟度や特性に合わせて活動内容を工夫している。	比較的高年齢になってきている児童への支援や訓練のあり方の多様性について理解を深める必要がある。
2	利用希望に対してより柔軟に対応している。	それぞれの環境や事情により、急な出欠に可能な限りの対応を心掛けている。	保護者等と細やかなコミュニケーションを意識することで安心感や信頼関係を深めたい。
3	送迎についてできる限り希望に応じている。	出来る限り送迎に対応することで日頃の保護者の負担軽減につながり、児童の周辺環境がより良いものになるよう取り組んでいる。	出来ない理由探しではなく、うまく対応するための方法探しにさらに尽力したい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	全児童を送迎対象としている為、送迎に時間を要することが多い。	帰りの送迎はどうしても帰宅ラッシュの時間と重なるため、職員への負担がかかりやすく、残業につながりやすい。	渋滞しやすいコースやより遠方への送迎に関しては、事業所出発の時間を該当コースのみ早める等することでの対応を検討する。その際、保護者への事前での連絡・確認が必要である。
2	社内研修体制が脆弱である。	資料や研修を行うにあたっての知識の取入れが必要である。	現在、企業からの研修資料の安定的な入手を協議中
3	職員の増員が必要である。	全国的な人材不足も大きな要因の一つではないか。	継続的な求人募集